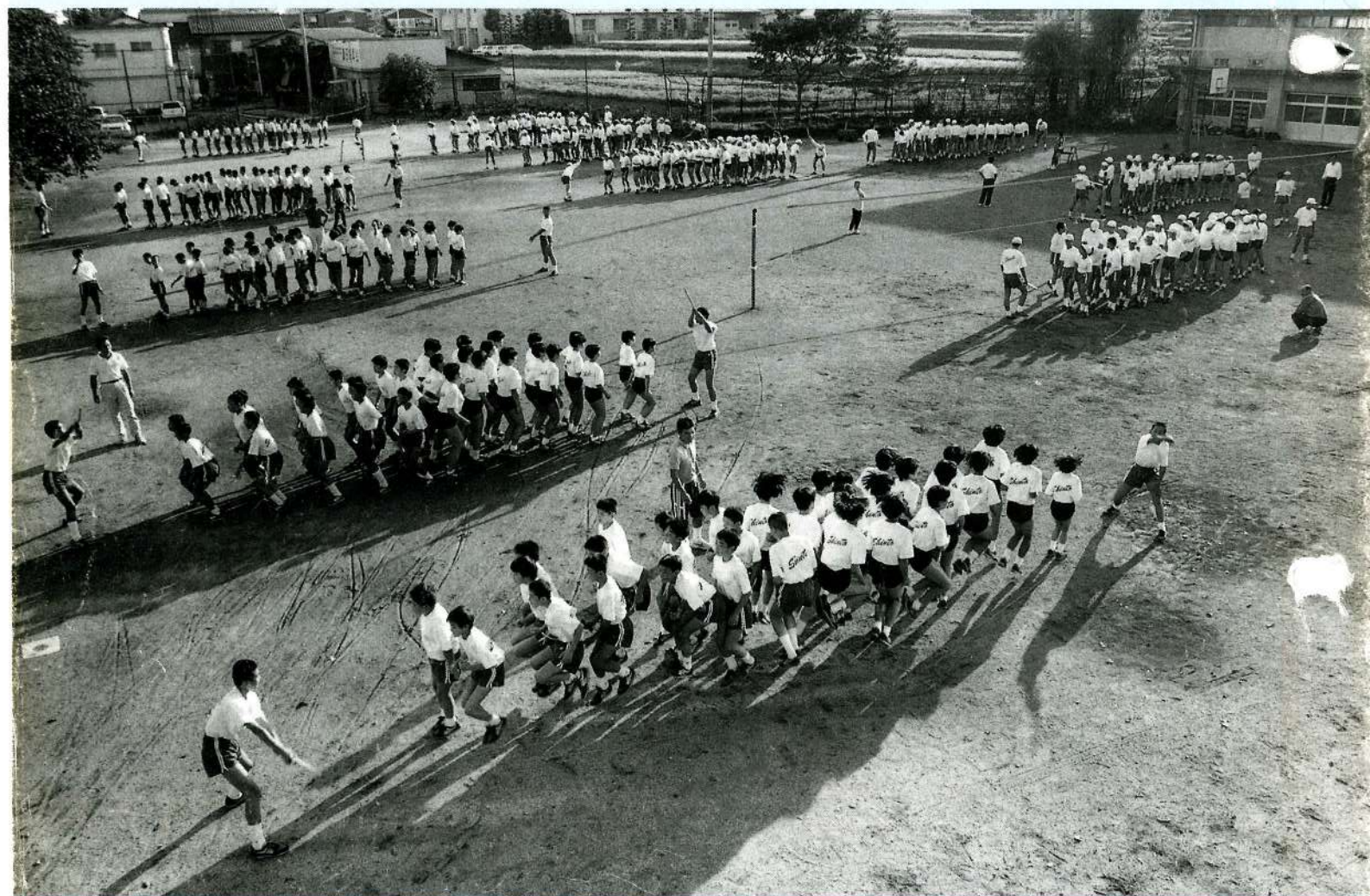




榛東中学校体育大会の伝統競技「長縄跳び」。10年ほど前から始めたというこの競技は、クラスごとに4月から全校体操（写真下）の中で練習を積み重ね、体育祭でその成果を競うもの。9月26日に行われた第31回体育大会では、3年4組（写真左）が48回を跳び、14クラス中トップの記録を出して全校生徒の注目を集めました。生徒たちの息が合えば合うほどすばらしい結果が生まれるというシンプルな長縄跳び。榛東中学校に未長く残したい伝統行事の一つです。

本番でチームワークを！



 広報

1996年10月号 (No.306)

しんとう

主 な 内 容

平成7年度決算…2～7ページ
園児を募集……………8ページ
保護司と中学生…………9ページ
敬老の話題……………10～11ページ
ニュースなど……………12～15ページ
村税の徴収改革…………16～17ページ
各種情報……………18～20ページ

一般 使い道が自由な自主財源は76パーセント

会計

一般会計における平成7年度の歳入総額は、四十七億二千五百三十九万円で、前年度に比べて五億二千八百六十六万円の減となっています。

それでは歳入の主なものを見てみましょう。歳入で一番多かったのは地方交付税で、前年度より九千九百五十五万五千五百五十二円九千九百五十九万五千五百五十二円、地方交付税が歳入に占める割合は、三二・二割にのぼります。貴重な自主財源である村税は、十一億四千九百三十三万円で、前年度に比べて七千七百七十八万円の増となっています。

このほか財産収入などを加えた一般財源の総額は、三十六億七千九百八十八万円で、歳入全体に占める割合は約七十六割となります。

使う目的が特定されないものを一般財源と呼びますが、逆に使う目的が特定されているものを特定財源と呼びます。その代表的なものである国庫支出金は、三億一千九百六十六万四千五百三十九円、その他の国庫補助金は、土地

改良事業や道路、十九区コミュニティセンターの建設などに総額二億三千六百二十二万円の補助を受けました。

歳入の四・九割を占めている県支出金は二億三千二百七十四万円で、そのうち市民農園整備事業や農道整備、土地改良事業などに総額一億六千五百三十五万円の補助を受けました。

村の借金である村債は、二億五千七百四十万円で、前年度に比べて五億六千三百九十九万円の減となりました。

実質単年度収支は5億7,498万円の黒字に

それでは表1をご覧ください。一般会計の収支について説明しましょう。

一般会計における平成7年度の歳入総額は四十七億二千五百三十九万円で、歳出総額は四十六億六千二百六十二万四千五百三十九円、歳入超過額は六千七百七十八万四千五百三十九円、平成8年度へ繰り越された金額(明細繰越)がなため、この金額が実質収支となります。さらにこの金額から平成6年度からの繰越金(表④)を差し引いた単年度収支は二

表1 平成7年度一般会計決算 (単位:万円)

区 分	平成7年度	平成6年度	比 較
歳 入 総 額	① 472,539	522,825	△ 50,286
歳 出 総 額	② 460,624	512,953	△ 52,329
歳入歳出差し引き額	A(①-②) 11,915	9,872	2,043
翌年度へ繰り越すべき財源	③ 0	0	0
実 質 収 支	B(A-③) 11,915	④ 9,872	2,043
単 年 度 収 支	C(B-④) 2,043	1,542	501
※財調基金実質積立金(積立・取り崩し相殺)	⑤ 17,097	3,430	13,667
繰 上 償 還 金	⑥ 38,358	0	38,358
実質単年度収支	D(C+⑤+⑥) 57,498	4,972	52,526

※財調基金…財政調整基金の略

千四百三十三万四千五百三十九円、平成7年度の積立金は、一億七千九百七十七万四千五百三十九円、単年度収支からこの金額を差し引いた実質単年度収支は、最終的に五億七千四百九十八万四千五百三十九円となります。

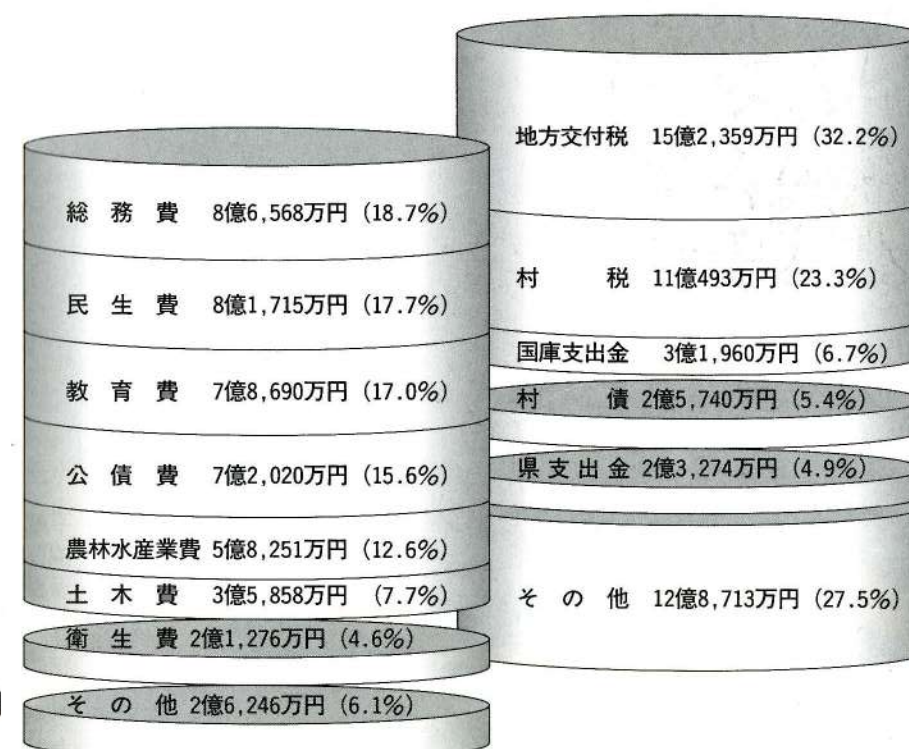
このように平成7年度は、これまでになく黒字金額となりましたが、近年続いた大規模な事業にともなう多額の借金、および数年後ピークに達する公債費比率を考慮して、今後とも健全財政に努めなければなりません。

※イメージ写真は、南小と北小でそれぞれ開かれた運動会から



誇り高き村を築くため
みなさんの暮らしに
一般会計 46億624万円

歳出総額
46億624万円
(100%)

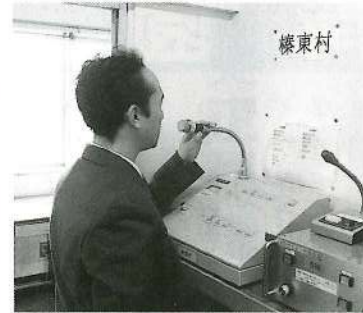


平成7年度
決算

平成7年度の決算が9月議会で承認されました。誇り高き村を築くために使われたお金は一般会計で46億624万円、五つの特別会計で21億2,110万円となりました。歳出総額67億2,734万円にのぼる決算の概要を2から7ページにわたって紹介します。

建設事業

- ◆40^号級道路用防火水槽新設(2基) ……1,250万円
- ◆防災無線装置(個別受信機18台購入、新規取付工事48戸) ……302万円
- ◆防災無線遠隔制御機変更工事 ……142万円



横東村
浪川広域消防本部に備えられた本村の防災無線遠隔制御機。防災無線で放送される火災発生および鎮火のお知らせは、ここから放送されます。

議会費は、年四回の定例会のほか随時開かれる臨時議会や、各種委員会の開催などに要する経費です。

消防費は、消防団の運営や防火施設の建設、防災無線の設置および維持管理などに支出されます。

●七年度に支出した公債費(借金の返済額)は、総額七億二千二十万円(うち繰上償還分三億八千三百五十八万円)で、村民一人当たり約五万五千九百三十七円(八年四月一日現在の人口で算出)返済したことになります。

議会費・消防費・公債費



事務事業

●村議会は三月、六月、九月、十二月の定例会のほか、三回の臨時議会が開かれました。村議会では、条例や予算など七十八件の議案および、請願八件、陳情三十四件がそれぞれ審議されました。

●消防では、百四十五人の消防団員が火災予防や消火活動にあたりました。七年度における消防団員の火災出動は、村外への応援出動(六回)を含めて十六件でした。

公債費は、村の借金を返済するための費用です。

建設事業

- ◆上野幹線道路改良(幅員7.5^{メートル}歩道幅員2.5^{メートル}延長254^{メートル}) ……5,387万円
- ◆清水貝戸18号線改良舗装(幅員5.0^{メートル}延長222^{メートル}) ……1,802万円
- ◆梶貝戸2号線改良舗装(幅員4.0^{メートル}延長299^{メートル}) ……3,385万円
- ◆堂塚2号線舗装(幅員5.0^{メートル}延長170^{メートル}) ……1,100万円
- ◆中ノ前19号線改良舗装(幅員5.0^{メートル}延長28.5^{メートル}) ……244万円
- ◆中ノ前10号線ほか1の溝蓋布設(延長303.7^{メートル}) ……154万円
- ◆布海戸1号線排水路整備(延長570^{メートル}) ……2,000万円



土木費は、道路や橋の新設、維持管理、河川の改修、公営住宅の維持管理などのために支出されるものです。

◆上野幹線「ふれあい橋」架橋(幅員11^{メートル}長さ9.44^{メートル}) ……1,475万円(※この金額は村の負担額。ふれあい橋は、県が行っている蛇ヶ見川火山砂防事業の一環として建設したもので総事業費は4,755万円となっています。)



平成7年度 特別会計と事業会計の決算

収益的収入および支出	
事業収入	事業費用
営業収益 1億5,159万円	営業費用 1億6,949万円
営業外収益 4,128万円	営業外費用 1,454万円
計 1億9,287万円	計 1億8,403万円

皆さんのご家庭に毎日、安全でおいしい水をお届けしている村の上水道。平成七年度の総給水量は二百二十万立方メートルにおよびました。一日平均の総給水量は、五千九百九十八立方メートル、一戸当たり

皆さんのご家庭に毎日、安全でおいしい水をお届けしている村の上水道。平成七年度の総給水量は二百二十万立方メートルにおよびました。一日平均の総給水量は、五千九百九十八立方メートル、一戸当たり

総給水量は220万立方メートル

上水道事業会計

村の衛生環境整備に欠かせない下水道特別会計の決算は、歳入歳出それぞれ二億九千九百三十四万円でした。

歳入の主なもの、村債一億八千二百九十万円、国庫支出金

歳入歳出ともに2億9,934万円

公共下水道事業特別会計

地域改善対策の一環として、住宅の新築や宅地取得などの資金を貸し付ける住宅新築資金等額でした。

住宅新築資金等貸付特別会計

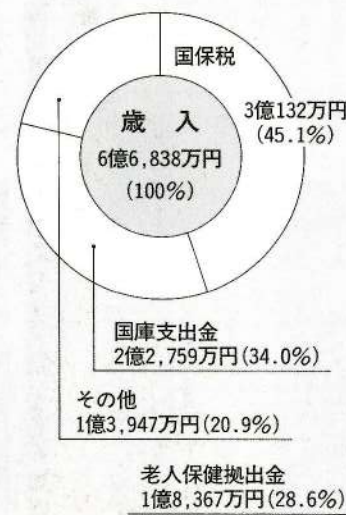
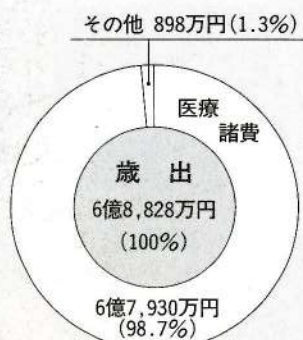
歳入歳出ともに1億4,106万円

歳入歳出ともに1億4,106万円

老人保健特別会計 歳入の医療諸費は6億7,000万円

すべての人が国民健康保険から社会保険に加入していますが、七十歳以上の高齢者(六十五歳以上で一定の障害のある人を含む)の方がお医者さんにかかった場合、医療費(個人負担金を除いた)は、すべてこの老人保健特別会計から支払われます。

歳入の総額は六億八千七百七十八万円ですが、そのうちの約六七・八割に当たる四億六千六百三十七万円が支払い基金からの交付金です。一方、歳入は六



保護司と更正保護婦人会 中学生と語る



9月21日、商工福祉センターで行われた「中学生と保護司、更正保護婦人会との話し合い」は、村の保護司会と更正保護婦人会が毎年開いているものです。個性を生かす教育をめざして改訂された学習指導要領のもとで、元気に学校生活を送る28人の生徒たちと、犯罪や非行のない明るい社会を築くため日夜努力している保護司や更正保護婦人会の皆さん11人との話し合いをレポートしてみました。

生徒たちは社会の影や仕組みを学び、保護司らは現代っ子の考え方を学ぶ話し合いでは、保護司会々長の斉藤富次さん（6区）と更正保護婦人会々長の岩田フミ江さん（2区）が、それぞれあいさつし、その中で保護司と更正保護婦人会の仕事や役割などについて説明していました。

続いて保護司会の内海昌平さん（13区）が司会を務めて、出席者全員がそれぞれ自己紹介し、『恐ろしいシンナー・覚せい剤』のビデオを鑑賞。このビデオは、シンナーなどの薬物乱用防止に取り組んでいる更正保護婦人会が用意したもので、シンナーや覚せい剤などが人体に及ぼす影響や、薬物によって体をむしばまれた人たちの体験談などを克明に紹介したものです。

生徒たちにこのビデオの感想を聞いたところ、「想像以上に身

来年もチャンスがあれば出席を

榎東中二年 小林加奈さん（15区）

保護司などの仕事や役割、シンナーの害など、初めて知ることがたくさんあったので勉強になりました。話題にのぼったことが学校で実現されればよいですね。来年もチャンスがあれば出席したいと思っています。



生徒たちの感想から

社会の仕組みを知ることが
榎東中三年 星野将志くん（3区）
薬物乱用がとて身近で危険であることに驚きました。話し合いも最初は緊張していましたが、徐々に雰囲気も和み、いろいろな話ができてよかったです。出席して少しかつたような気がします。



ビデオをより多くの生徒へ

岩田フミ江さん（2区）

薬物乱用のビデオに対する生徒たちの反響は強く、このビデオをより多くの生徒たちに見せたいと思います。話し合いでは、生徒たちの社会情勢に対する関心が低いことが気になりました。



全生徒と話してみたい

斉藤富次さん（6区）

生徒たちの意見が昨年に比べるとやや少ないものの、学校のようすをいろいろ知ることができました。きょうの話は保護司活動に生かしたいと思っています。できれば全生徒と話したいですね。



保護司らの感想から

平成9年4月に入園する



園児を募集します



幼稚園

村立幼稚園では、平成9年度に入園する園児を次の通り募集しています。

幼児にふさわしい環境の中で、生活習慣、健康な体、豊かな創造性の芽生えなどを育てることを重点にして、小学校と連携を密にして、低学年の児童につながる一貫した教育を行うことにより、幼児期の教育効果を高めることをねらいとしています。

■年齢基準
四歳児
平成四年四月二日から平成五

年四月一日までに生まれた幼児五歳児
平成三年四月二日から平成四年四月一日までに生まれた幼児

■募集定員
北幼稚園 四歳児三十名、五歳児七十名
南幼稚園 四歳児三十名、五歳児七十名
※両幼稚園とも、四歳児について定員を超えた場合は、抽選により決定します。

■経費
◆授業料：四千五百円（月額）
◆給食費：三千円（月額）

◆教材費：一万円（年額）
※これらの金額は改定することもあります。

■願書の受け付けなど
受け付け期間：十月十四日から十月三十一日まで（月曜から金曜の午前九時から午後四時まで）
願書の用紙は、各幼稚園に用意してあります。願書は希望する幼稚園に提出してください。

■入園決定
四歳児が定員を超えた場合は、十一月中旬に抽選を実施し、決定します。

▼幼稚園の入園に関するお問い合わせ



北幼稚園：☎五四一三二二一
南幼稚園：☎五四一七八七七
教育委員会学校教育課
☎五四一五七三

保育園

村立の保育園では平成九年四月に入園する幼児を次の通り募集します。

■入園資格
保育園は、保育に欠ける幼児の保育を目的としており、入学前の幼児が家庭の事情で母親などが、保育にあたるのが困難なとき、その幼児を保育のために入園させることができます。

したがって、家庭で保育可能な幼児は、保育園に入園できません。このため保育園の入園については、幼児の家庭の実態調査を行ったうえで入園を決定します。

なお、保護者の状況に応じて延長保育（八時三十分～十七時）を行いますので、延長保育を希望する方はお申し出ください。

延長保育申請書提出後、役場にて内容審査後決定します。

■定員および年齢基準
定員 北部保育園：二百二十名
中部保育園：六十名
南部保育園：九十名

■年齢基準
二歳児
平成六年四月二日から平成七年四月一日までに生まれた幼児
三歳児
平成五年四月二日から平成六年四月一日までに生まれた幼児
四歳児
平成四年四月二日から平成五年四月一日までに生まれた幼児
五歳児
平成三年四月二日から平成四年

四月一日までに生まれた幼児

■保育料
保育料は、保育料徴収規則（榎東村措置費負担金徴収規則）に基づいて負担していただきます。

保育料徴収規則は、入園申請書記入要領の裏面に掲載してあります。

■入園申請書の提出期間と場所
平成八年十一月一日から十一月三十日までの間に、希望する保育園へ提出してください。なお、入園申請書は、各保育園に用意してあります。

四月一日までに生まれた幼児

■マイクロスコープによる送迎
北部保育園の通園距離二キロ以上以上の園児については、希望により送迎を行います（★マイクロスコープによる送迎は有料です）。

■入園申請書の提出期間と場所
平成八年十一月一日から十一月三十日までの間に、希望する保育園へ提出してください。なお、入園申請書は、各保育園に用意してあります。



■入園決定
入園決定は、二月中旬に行い入園通知を送ります。

▼保育園の入園に関するお問い合わせ
北部保育園：☎五四一三二二一
中部保育園：☎五四一三二二一
南部保育園：☎五四一五七三
役場住民課保育園係
☎五四一三二二一（内線四二〇）

平成8年度秋場所見立榛東村長寿番付

東

西



田中トミ
100歳
(1区)



中島アキ
96歳
(6区)



村上千代
94歳
(18区)

横網大関張出大関関脇小結



石坂静治
93歳
(16区)



内海アキ
93歳
(8区)



岡都七
93歳
(6区)



松岡吉之助
93歳
(8区)

高橋 セン	90歳	(7区)	近藤 廣助	86歳	(9区)	三俣 輝吉	85歳	(4区)
小池 テフ	90歳	(17区)	高橋 ミヨ	86歳	(7区)	村上金次郎	85歳	(15区)
内海 マツ	90歳	(9区)	岩倉 忠男	86歳	(4区)	高橋 ミヤ	85歳	(11区)
中村 くま	90歳	(20区)	坂庭 イト	86歳	(11区)	村上 金作	85歳	(18区)
松岡 三郎	90歳	(8区)	小林 テイ	86歳	(11区)	内海 ナカ	85歳	(13区)
高橋 めん	91歳	(5区)	高橋 清	86歳	(7区)	岩田 ウシ	85歳	(2区)
萩原 ミト	91歳	(3区)	小林 マサ	86歳	(2区)	小谷野 ちか	85歳	(5区)
浅見 傳作	91歳	(8区)	一倉 トミ	87歳	(13区)	石田 太郎	85歳	(10区)
山本 ナツ	91歳	(5区)	入澤 長太郎	87歳	(7区)	岡部 ツネ	85歳	(6区)
早川 國雄	91歳	(18区)	牧口 トリ	87歳	(9区)	小池 勇	85歳	(15区)
星野 太郎	91歳	(3区)	富澤 コト	87歳	(14区)	三俣 ゆき	85歳	(4区)
村山 文雄	91歳	(13区)	菊地 徳治	87歳	(6区)	近藤 ホノ	85歳	(9区)
一倉 正勝	91歳	(13区)	狩野 チャウ	87歳	(5区)	岩田 千鶴子	85歳	(2区)
松下 クラ	92歳	(9区)	関口 シツ	87歳	(21区)	浅見 サト	85歳	(5区)
小野 関直政	92歳	(13区)	清水 シツ	87歳	(13区)	池崎 くら	85歳	(11区)
						大山 秋造	85歳	(6区)
						清水 タカ	85歳	(13区)

大関

張出大関

関脇

小結

小林 セン	89歳	(9区)	南 タマ	87歳	(13区)	岩崎 ゲン	85歳	(10区)	高橋 リウ	85歳	(1区)
市川 まさ	89歳	(2区)	高橋 ウメ	87歳	(18区)	伊藤 ハツノ	85歳	(20区)	石坂 ユキノ	85歳	(16区)
清水 次郎	89歳	(15区)	阿久澤 サダ	87歳	(6区)	中澤 政雄	85歳	(9区)	早川 シメ	85歳	(18区)
三俣 政吉	89歳	(7区)	小谷 忠哉	87歳	(5区)	金井 小太郎	86歳	(7区)	飯塚 クラ	85歳	(10区)
小川 ハナ	89歳	(16区)	岡部 コン	87歳	(10区)	岩田 ヨシ	86歳	(2区)	石川 徳一	85歳	(3区)
金井 静江	89歳	(4区)	石坂 千喜	87歳	(16区)	内海 シノブ	86歳	(9区)	松岡 耕一	85歳	(15区)
星野 キヨ	89歳	(3区)	久保田 茂	87歳	(19区)	富村 スイ	86歳	(8区)	廣瀬 重子	85歳	(7区)
久保田 ミネ	89歳	(19区)	岡部 コウ	87歳	(10区)	松岡 三郎	86歳	(20区)	富澤 アキ	85歳	(14区)
一倉 アサノ	89歳	(13区)	金井 酉吉	87歳	(4区)	岩田 澄子	86歳	(10区)	高橋 リヤウ	85歳	(8区)
森田 滋雄	89歳	(3区)	町田 トク	87歳	(15区)	戸塚 さと	86歳	(18区)	酒井 ナカ	85歳	(15区)
富澤 ノブ	89歳	(14区)	柳岡 リウ	87歳	(3区)	高橋 武雄	86歳	(8区)	岩崎 シマ	85歳	(10区)
馬場 リキ	89歳	(3区)	清水 太郎	87歳	(19区)	森田 茂	86歳	(6区)	小淵 高之	85歳	(7区)
富岡 シゲ	90歳	(7区)	三俣 ケイ	87歳	(4区)	細野 ツル	86歳	(14区)	山野 ハル	85歳	(7区)
徳永 キク	90歳	(1区)	須藤 義松	87歳	(3区)	松田 ユキ	86歳	(11区)	小川 美香	85歳	(7区)
富岡 晋禄	90歳	(7区)	柳岡 太郎	88歳	(4区)						

90歳以上の方は26人

敬老の話題

九月十五日「敬老の日」、村と社会福祉協議会では、恒例の慶祝訪問を行いました。ことしは百歳の田中トミさんをはじめ、年内に九十歳を迎える方々を含めて二十八人の長寿者のお宅を訪問し、長寿を祝いました。このコーナーでは、慶祝訪問および九月十四日に行われた敬老大会のようすとともに、十月一日現在における榛東村長寿番付を紹介します。



田中トミさんと訪問者。田中さんは前日、家族らとフラワーパークを訪ねたそうです

90歳以上のお年寄りがいるお宅を慶祝訪問

九月十五日、村の三役および議会関係者、社会福祉協議会などの役員さんら延べ十五人が三班に分かれて行った慶祝訪問。本村の最高齢者田中トミさんと、ことし九十歳になる八人のお宅へ訪問する班に同行しました。

訪問者を温かく迎え入れ、おじいちゃんやおばあちゃんの暮らしぶりなどを聞かせていただきました。ことし三月、百歳を迎えた田中トミさん(一区)は、八月にしんとう温泉ふれあい館を初訪問。その感想を聞いたところ、「とてもよかったですよ」と元気に応えてくれました。

九十歳以上で夫婦という例は、大変少ないと思いますが、七区の大塚さん(同72人)は、そ

敬老大会 米寿など総勢百三十一人を褒賞

村と社会福祉協議会では、九月十四日、北小体育館において平成八年度の敬老大会を行いました。年内に七十歳以上になる方を含めて千八百八人を招待した敬老大会では、八十八歳の米寿(該当24人)や七十七歳の喜寿(同72人)、



被褒賞者を代表して謝辞を述べる六区の高橋さん

それぞれ障害者の福祉活動に貢献した功績が認められ、社会福祉協議会長より福祉表彰が手渡されました。式典のあとに行われた芸能の部

芸能第2部 木久蔵師匠を迎えて

では、第一部で長寿会員の舞踊やカラオケなど十のプログラムが披露され、会場に詰め掛けた五百人余りのお年寄りたちはボランティアの皆さんから湯茶のサービスを受けながら楽しいひとときを過ごしていました。

午後から始まった芸能の第二部では、落語でお馴染みの「きくちゃん」こと林家木久蔵師匠と弟子の林家久蔵さんを迎えて落語会が行われました。

六月に交通事故で頭部を十センチほど切り、以後「頭が切れるようになった」という師匠は、笑いを交えながら長生きの秘訣や榛東村の印象、最近の出来事などを一時間近くわたって熱弁。会場の皆さんは、自分の笑話に自ら絶句するなど師匠独特の落語をたんのうしていました。

また、話を終えて降壇した師匠は、客席内を握手してまわるなど、サービスに努めていました。



木久蔵さんのお師匠にあたる林家彦六氏のものまねに会場は大笑い

いつまでもお達者で
長祝寿

■婦人バレーボール大会

勝利の女神は4区に

27回目を迎えた婦人バレーボール大会が、9月1日、自衛隊相馬原駐とん地内にある体育館で行われました。

第12師団のご好意により、駐とん地の体育館を使って行われるこの大会に、こしは19チームが参加。区の関係者や家族らの声援を受けながら各チームが熱戦を繰り広げた結果、14区と一回戦で前回優勝チームの7区を破った4区が勝ち進み、セットカウント2対0で4区が14区をくだして優勝カップを手に入れた。3位は3区と19区。個人賞では、4区の高田トシ子さんが最優秀選手に、14区の深津ゆかりさんが敢闘賞にそれぞれ選ばれました。



4区と3区の準決勝。優勝した4区と準優勝の14区は、11月3日に開催される予定の浪川広域圏大会へ

■村民ゲートボール大会

優勝旗は11区の手に

9月19日、体育協会主催による第16回村民ゲートボール大会が、ふれあい館ゲートボール場で開かれました。

村のゲートボール協会（会長 柴田勇さん8区）の会員たちが、2面だったコートに3面に改造して行ったこの大会に16チームが参加。竹内助役や岡部教育長、山口議長らの始球式によって、選手たちが熱戦を繰り広げた結果、11区チームが見事優勝旗を手に入れた。以下、15区が二位、5区が三位という成績でした。



第1ゲートを外してしまい、苦笑いする選手

■村長杯野球大会

優勝はブラックヘアーズに

9月8日から29日まで第17回村長杯野球大会が総合グラウンドで行われました。

10チームが参加して延べ三日間にわたって熱戦を繰り広げたこの大会。決勝戦へは、ブラックヘアーズと相馬原自衛隊チームが勝ち進み、試合はブラックヘアーズの打撃陣がホームランを出すなど、5回の負傷にもかかわらず好投した山崎投手を支え、7対0のスコアで相馬原自衛隊をくだしました。三位はプレイボーイ熟年とシグナルズ。個人賞では、ブラックヘアーズの山崎雅彦選手が最優秀選手に、相馬原自衛隊の奥田英一選手が敢闘賞にそれぞれ選ばれました。



優勝したB・ヘアーズは昨年、この大会で相馬原自衛隊に惜敗しており、今回その雪辱を晴らしました

■村民ゴルフ大会

団体は9区が優勝

体育協会主催による第10回村民ゴルフ大会が、9月12日、榛名カントリークラブで開催されました。

真っ青な秋空の下で行われたこの大会に18行政区から総勢100人が参加。選手たちが日焼けを気にしながら18ホールをまわった結果、昨年準優勝の9区チームが、二位の17区に13打差をつけて見事優勝しました。結果は次の通り。（カッコ内はストローク数、敬称略）【団体の部】一位9区（321）、二位17区（334）、三位6区（334）、四位10区（336）、五位2区（336）、六位11区（343）※上位4人のグロストータルにより決定（同スコアの場合はペーパーサドンデス）

【個人の部】（○内順位）▶男子①茂田秀雄9区（74）②岩田喜吉4区（76）③狩野康弘5区（78）④岡部広行10区（79）⑤清水実13区（79）⑥石田等10区（80）▶女子①土田八千代19区（95）②清水松子19区（126）

郡民体育大会

男子バレーと剣道が優勝 総合では3位に

平成8年度の郡民体育大会がこのほど伊香保町を主会場に行われました。

33回目を迎えたこの大会で、本村の選手たちは、バレーボール男子と剣道が優勝したほか、バスケットボール男子と同女子、卓球、ソフトテニス、サッカーがそれぞれ準優勝するなど健闘しましたが、総合成績は三位にとどまりました。

各競技の結果は表に示した通りです。陸上では次の選手が優勝しました。【陸上競技個人優勝者】▶男子30歳代走り幅跳び…安楽正則さん（13区）5.53m ▶同40歳代1500m…安藤勝さん（7区）4分55秒12

表：平成8年度郡民体育大会成績一覧

町 村	バレーボール男	バレーボール女	バスケット男	バスケット女	ソフトテニス男	ソフトテニス女	卓球	ソフトテニス	サッカー	陸上競	柔道	弓道	剣道	バドミントン	総
榛東村	順位 ①	③	②	④	⑤	③	②	②	③	③	③	③	①	—	③
吉岡町	順位 ③	①	①	①	②	②	③	①	②	①	②	②	②	③	①
子持村	順位 ②	②	③	③	①	①	③	③	①	②	①	④	③	①	②
伊香保町	順位 ⑤	—	—	—	③	—	—	⑤	④	④	④	⑤	—	②	⑤
小野上村	順位 ④	—	—	④	—	④	④	—	—	⑤	⑤	—	①	④	④
	得点 5	3	4	4	1	3	4	4	3	3	3	3	5	—	52
	得点 3	5	5	5	4	3	5	4	5	4	4	4	4	3	67
	得点 4	4	3	3	5	5	5	3	5	3	5	2	3	5	64
	得点 1	—	—	—	3	—	—	1	2	—	2	2	1	—	18
	得点 2	—	—	—	2	—	2	—	—	1	1	—	5	2	19

星のニュース



星を題材にした十四号では、百武すい星も紹介

ふるさと交流便 VOL.14 を村出身者へ

平成元年より村では、ふるさと創生基金の利子を利用して、村出身者向けに『ふるさと交流便』を年二回制作しています。その十四号がこのほど完成し、村出身者約千人のもとへ送られました。十四号は星をテーマにまとめたもので、古里から眺める星空の話

農家塾・野菜市場の声を聞く

村長を塾長とする「榛東村農家塾」が、九月二十五日、農民研修館において開かれました。今回は三回目の開催となる農家塾には、農業に熱意を注ぐ四十人、あまりの皆さんが出席。出席者は、県経済連園芸部販売促進課長の新宮晋さんの講演を聞いたり、農業

耳飾り館企画展「ペルシアのよそおい」

耳飾り館では、十月八日から第三回企画展「古代ペルシアのよそおい」が始まりました。岡山県岡山市立オリエント美術館が所蔵する、イランのササン朝ペルシア時代などの装飾品三十点を展示したこの企画展は、ペル

七宝焼耳飾り制作の成果を紹介

九月八日から二十八日まで、耳飾り館では、同館が行っていた七宝焼による耳飾り制作実習の成果を紹介する「七宝焼イヤリング作

道路愛護で受賞 19区道路愛護会

九月十三日、前橋市の県勤労福祉センターにおいて、優良道路愛護団体等表彰式が行われました。この席上、十九区道路愛護会は、地域が一致協力して道路の維持保全作業に精励したとして、知事および県道路協会会長から優良団体として表彰を受けました。

12月1日まで開催

企画展は十二月一日まで開かれています。異国における古代ローマの旅を楽しめる絶好の機会なので、皆さんもぜひご覧になってください。

市場の状況を語る新宮課長

57問題が野菜生産者に与えた影響や、野菜の流通システムを紹介しながら、市場および消費者ニーズの変化などについて語ってくれました。

新宮課長の話に聞き入る農家塾の出席者たち

新宮課長の話に聞き入る農家塾の出席者たち

Shinto News

表：近隣市町村税目別納期の状況と榛東村の案

H8. 7. 1現在 ●…住民税 ■…固定資産税 ▲…国民健康保険税

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
前橋市		■	▲	●▲	▲	●▲	●▲	▲	■	●▲		
渋川市		■	●▲	■▲	●▲	■▲	●▲	■▲	●▲	▲		
伊香保町	■▲	▲	●▲	■▲	●▲	▲	●▲	■▲	●▲	■▲		
吉岡町	■▲	▲	●▲	■▲	●▲	●▲	■▲	●▲	■▲	▲	▲	
子持村	▲	■▲	●▲	■	●▲	■	●▲	■	▲	●▲	▲	
榛東村(案)		■	●▲	■▲	●▲	■▲	●▲	■▲	●▲	▲		

村税納期変更 検討委員会 協議を重ねて

現行では、住民税と固定資産税および国民健康保険税の納期を、村の条例により、それぞれ六月から翌年の三月までの十回と定めています。集合徴収から税目別徴収に切り換えるためには、左に示した近隣市町村の実施状況表の通り、住民税、固定資産税、国民健康

健康保険税それぞれ別に納期を設けることとなります。

本村が平成九年度から実施を計画している三税の納期については、村長をはじめ、税務関係者で組織している「村税納期変更検討委員会」が協議を重ねて、このほど住民税と固定資産税を年四回の地方税法に沿った納期に、国民健康保険税を年八回の納期にする案をまとめました。

近隣市町村の状況でもわかるように、国民健康保険税は、住民税や固定資産税より納期の回数が多くなっています。これは国民健康保険税の税額が、ほかの二税に比べて比較的高額であることから、納期の数を多くして、納税者の毎

●現金で納めている方へ

現金で納める方には、住民税、固定資産税、国民健康保険税の納税通知書が、それぞれ年度始め（5月ないし6月）に郵送されます。納税通知書には、年税額と各納期ごとの納税額が明記され、納税者の方はその納税通知書に基づいて、それぞれの納期までに税金を納めていただきます。

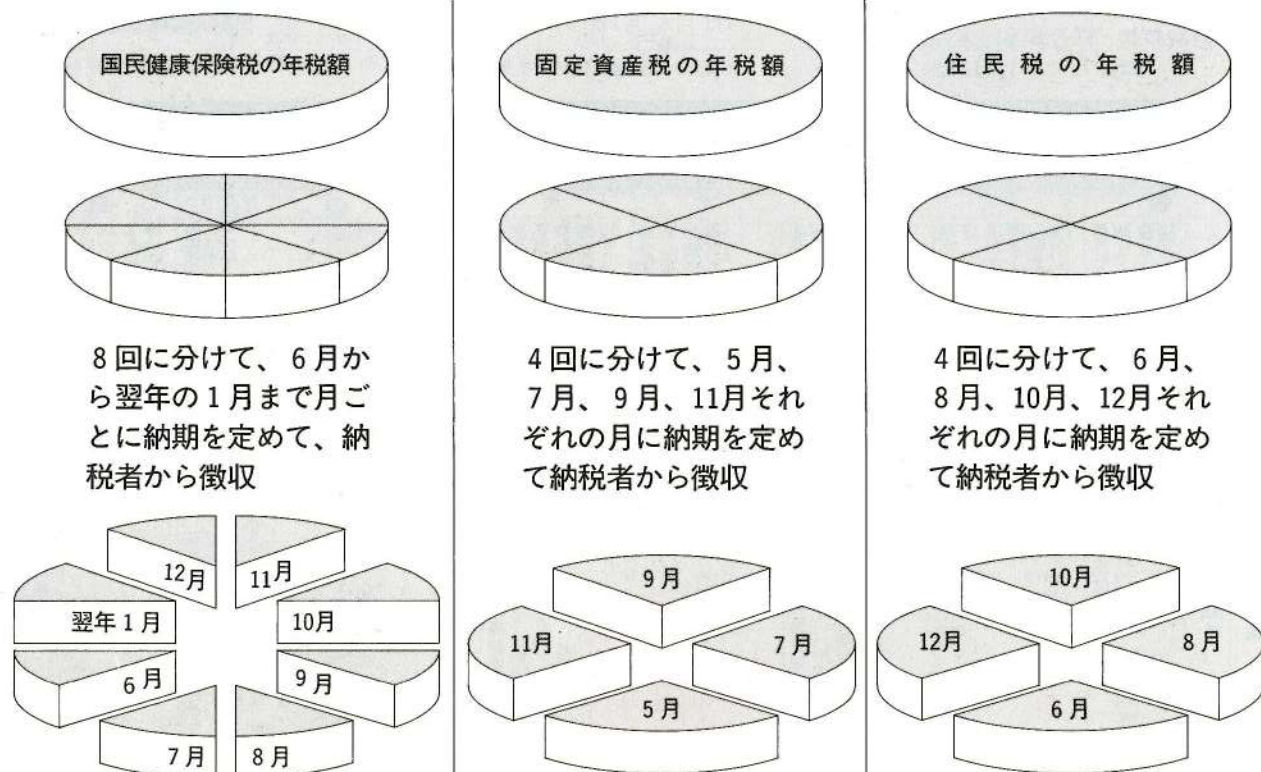
この場合、納税通知書が各納期ごとに発行されないため、納期を忘れないように注意しなければなりません（各納期については、広報でも月ごとにお知らせする予定）。

●口座振替をご利用されている方へ

口座振替を利用されている方は、来年の2月ごろ、三税に関する口座引落の振替依頼書をお手数でも金融機関に提出していただくことになります。この手続きについては、来年1月に税務課より詳しくお知らせする予定です。

村税納期変更検討委員会ですらまとめた

税目別徴収の流れ



榛東村行政改革大綱に基づいて行われる各種事務事業の見直し。その一環として、村では納税者から村税を納めていただく方法を、現在の集合課税（徴収）を平成八年度限りでやめて、平成九年度から税目別徴収にする予定です。このコーナーでは、村税徴収方法の改革についてお知らせします。



住民税
固定資産税
国民健康保険税

平成9年度から 村税の徴収方法を改革

集合徴収から税目別徴収へ

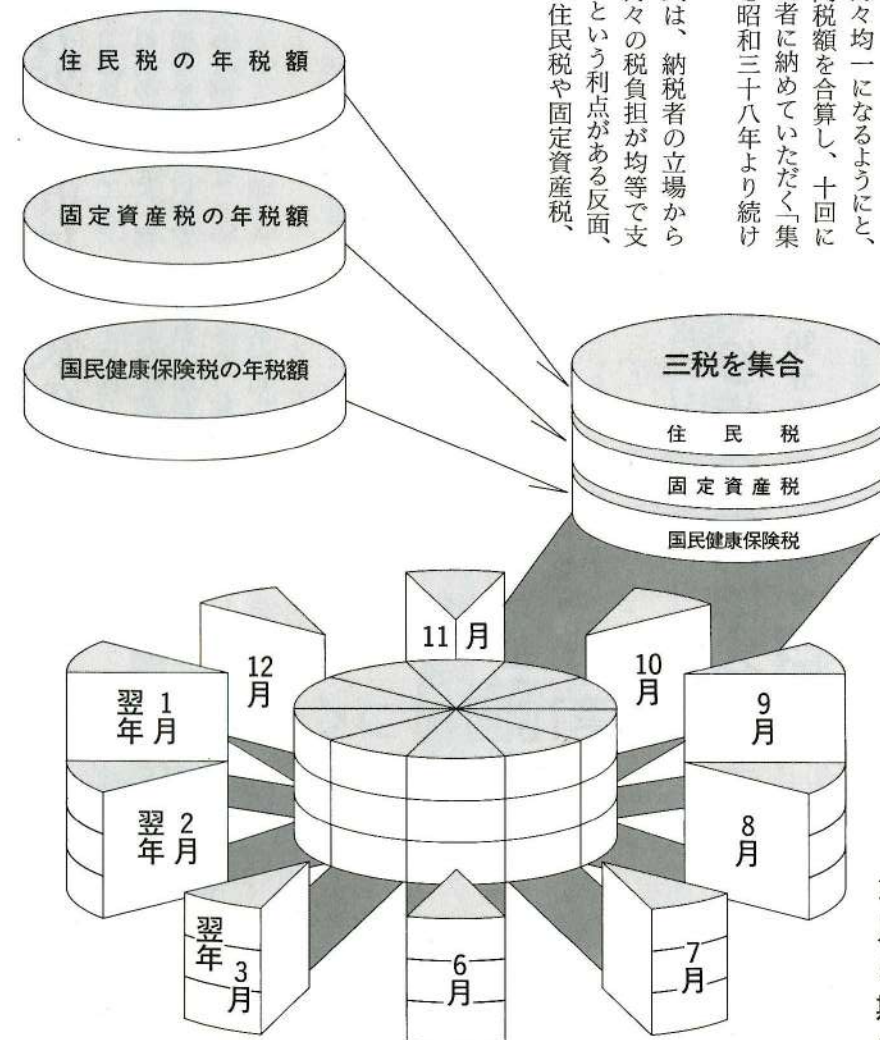
集合徴収が 適さない時代に

所得のある人が納める「住民税」、村内に土地や建物などの不動産を所有する人が村に納める「固定資産税」、国民健康保険に加入している人が納める「国民健康保険税」の三つの村税。

この三税を本村では、納税者の税負担が月々均一になるようにと、三税の年間税額を合算し、十回に分けて納税者に納めていただく「集合徴収」を昭和三十八年より続けています。

この方式は、納税者の立場からみれば、月々の税負担が均等で支払いやすいという利点がある反面、世帯の中に住民税や固定資産税、

現行 集合徴収の流れ



国民健康保険税の納税義務者が複数いた場合、それぞれの税額などが確認しづらいといった面もあります。昭和三十八年から現在に至るまで、家庭の生活様式も変化し、家が一つで世帯が二つ、反対に家が二つで世帯が一つなどといったケースもめずらしくなりました。「家」の考え方が多様化する中で、集合徴収の算出方法も複雑化し、

地方税法でも「村税の集合徴収は適さない」と明確に示すようになり、県内で集合徴収を行っている自治体の数も残り少なくなりました。

10回に分けて、6月から翌年の3月まで、月ごとに納期を定めて、納税者から徴収

表：予防接種実施医療機関 (H 8. 8. 1 現在)

医療機関名	所在地	電話番号
阿部医院	渋川市	25-1211
井口医院	渋川市	25-1100
石北医院	渋川市	22-1378
神山内科医院	渋川市	22-2181
川島内科クリニック	渋川市	23-2001
渋川中央病院	渋川市	25-1711
斎藤外科医院	渋川市	22-1678
田中産婦人科医院	渋川市	22-1268
奈良内科医院	渋川市	25-1155
本沢医院	渋川市	23-6411
赤城村国保南診療所	赤城村	56-2220
阿部内科医院	子持村	25-0758
船曳医院	子持村	53-2530
原沢医院	伊香保町	72-2503
菊地医院	榛東村	54-3346
榛東さいとう医院	榛東村	54-1055
佐藤医院	吉岡町	54-2756
慶生医院	渋川市	22-0210
駒寄こども診療所	吉岡町	55-5252

三種混合・麻疹(はしか)の 予防接種は受けましたか？

平成8年4月から、三種混合・麻疹(はしか)の予防接種が個別接種になりました。以前と違って、病院でいつでも受けられるようになってから半年たちましたが、あなたのおさんは接種を受けましたか？ 母子保健手帳をよく見て、いつ受けるか計画をたててみましょう。



●受ける前に...

- ・個別通知は出ませんので、お子さんの接種年齢、体調、ほかの予防接種との間隔を考慮して接種を受けてください(下表参照)。
- ・持っていくもの…母子保健手帳、予診票、保険証
- ・渋川、北群馬郡内の予防接種実施医師の追加がありました。左の表にある医療機関で受けるときは、必ず電話をしてからお出掛けください。
- ・ほかの地区(前橋市、高崎市など)の医療機関で受ける場合は、依頼書が必要となります。事前に役場保健年金課へ申請においでください。

▶お問い合わせ先…役場保健年金課(☎54-2211内線424)

	接種時期	回数	間隔
三種混合	生後 3~90ヵ月未満	3回	3~8週
		1回	3回目の12~18ヵ月後
麻疹(はしか)	生後 12~90ヵ月未満	1回	

おめでた

おくやみ

○お誕生おめでとうございます
※カッコ内は保護者の名前

女の子

9区 小山 綾女ちゃん
8月1日生

(好信さん)
9区 小山 美祐ちゃん
8月4日生

(勝由さん)
11区 舟見 香乃ちゃん
8月22日生

(源一さん)
4区 湯根 公貴ちゃん
8月15日生

(聡さん)
11区 石倉 翼ちゃん
8月20日生

(豊久さん)
11区 舟見 源太ちゃん
8月22日生

(源一さん)
16区 千葉 和胤さん
68歳

14区 富澤 ヨシ子さん
65歳

13区 一倉 ソウさん
82歳

7区 柳岡 健治さん
54歳

●おくやみ申し上げます

わが家のアイドル



11区 小池長江ちゃん
(末廣・春江さんの二女 1歳1ヵ月)

「健康で明るく、やさしい女の子に育ってほしいですね」

係では、わが家のアイドルを募集しています。対象は生後6ヵ月から1歳半までです。写真のうらに赤ちゃんとお母さんの名前、親の願いを書いて、企画広報課(住所は表紙に出ています)まで送ってください。なお、写真がない場合は、撮影にうかがいますので、遠慮なくお申し出ください。☎54-2211

人口と世帯

(9月1日現在)

総人口	12,991人(+53)
男	6,679人(+35)
女	6,312人(+18)
世帯数	3,962戸(+28)

()は対前月

村内の交通事故

(9月末日現在の累計)

事故件数	47件(+6)
死者	0人(±0)
傷者	72人(+22)

※()は前年同期対比

シートベルトは
必ずしましょう



(上の欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください)

本村では、平日の昼間、留守にするお宅が少なくありません。最近、役場から配布する文書は、毎週金曜日を主体にしています。以前は、毎週火曜と金曜が同等の配布日としていましたが、区長宅から班長宅、班長宅から各世帯という文書の流れが、火曜に比べて金曜の方が「週末に配ることができ、滞りが少ない」という理由から、いまの金曜主体という形になりました。十八日の金曜日に区長宅へ配られる今月号。私が広報担当になってから、一番遅い配布となりますが、あしからず。(繁)

こちら編集室です